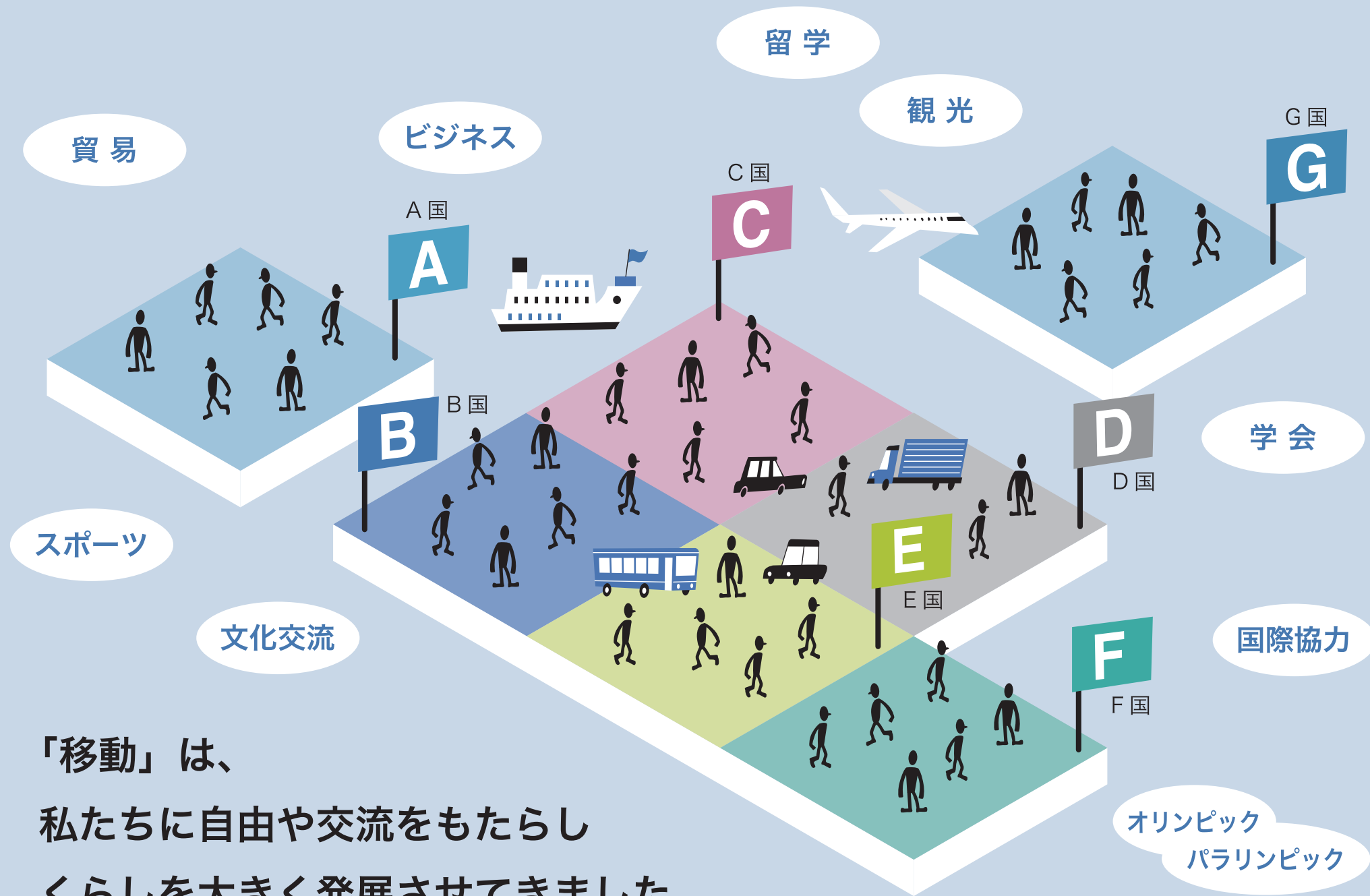


# Online Work shop

## ちょっと未来のヒトの移動

～続・感染症対策に使われる情報技術～





「移動」は、  
私たちに自由や交流をもたらし  
くらしを大きく発展させてきました

新型コロナ

SARS

麻疹

# 感染症の発生!

結核

エボラ出血熱

デング熱



出入国制限

出入国規制

出入国拒否



H国へ



## 出国



- 査証等の申請
- 検査証明の取得

## 入国



- E国 PCR 陰性証明書提出
- 検疫(空港内 PCR 検査)
- 滞在後 2 週間の活動計画誓約書の提出

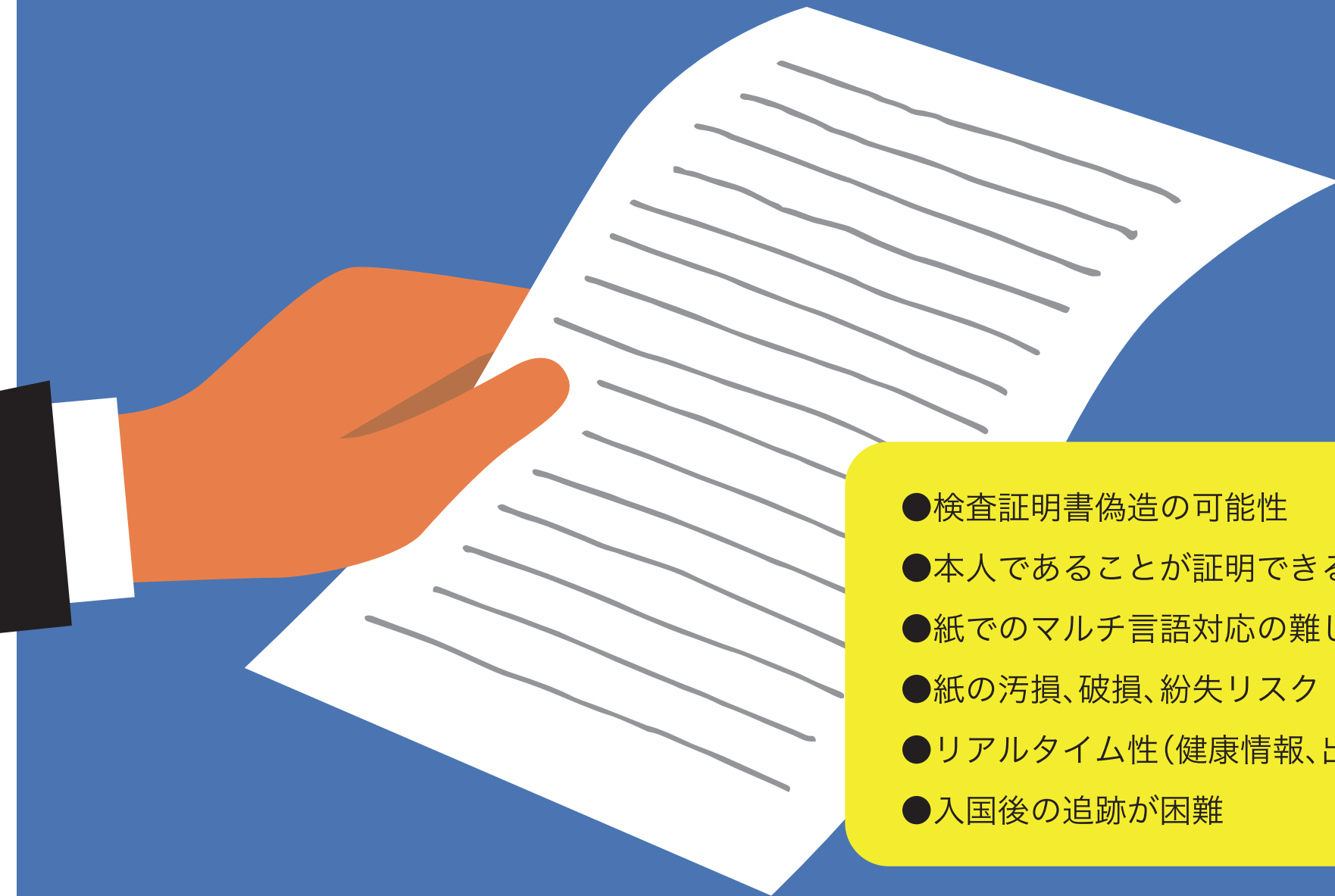
## 入国後



- 2 週間  
公共交通機関不使用  
自宅待機もしくは滞在先  
と用務先の往復限定



# H 国の入国制限



- 検査証明書偽造の可能性
- 本人であることが証明できるか
- 紙でのマルチ言語対応の難しさ
- 紙の汚損、破損、紛失リスク
- リアルタイム性(健康情報、出入国基準など)
- 入国後の追跡が困難

## 健康証明書（紙ベース）の課題

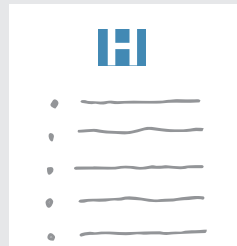


個人が健康データを取得管理し、  
出入国時に健康状況を提示する。



## アプリケーションを使った健康証明パスポート

# 健康証明パス開発イメージ



リアルタイム更新  
された各国の  
出入国基準



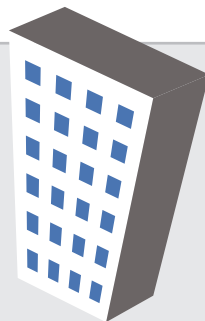
検査(PCR、抗体、体温)  
接種記録  
ワクチン  
など



各国の関連  
アプリとの  
API 連携



本人の ID  
(パスポート等)  
との紐づけ



検査・ワクチン接種  
が認可された機関の  
データベース



# 安全な国境往来のために (健康証明パスのメリット)

偽造対策

各国の  
関連アプリ  
との連携

マルチ  
言語対応

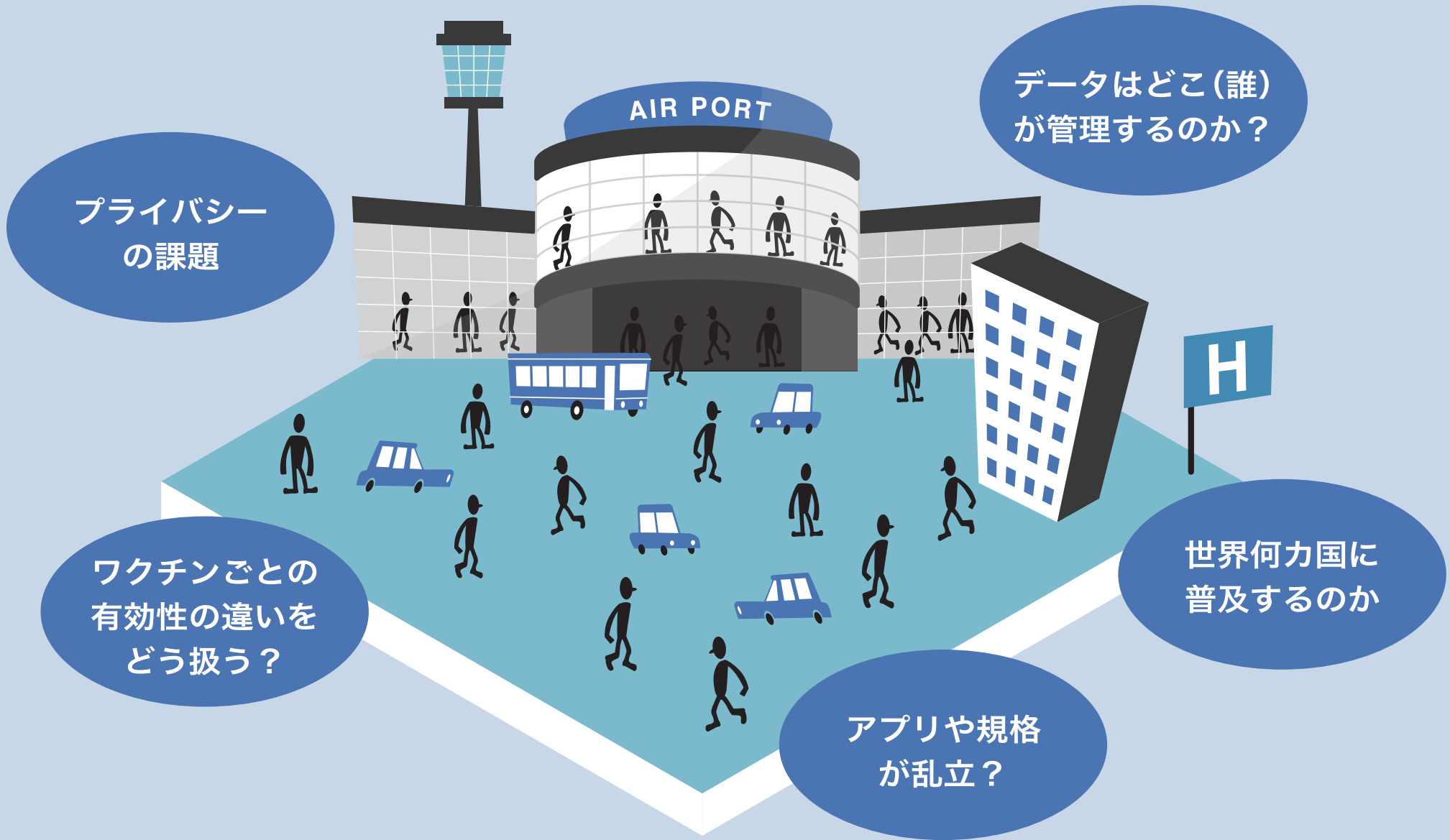
出入国基準の  
リアルタイム共有

リアルタイム  
健康情報

迅速な検証



# 健康証明書導入の課題



**Q**uestion

# Q1. 「健康証明パスポート」に

## 期待

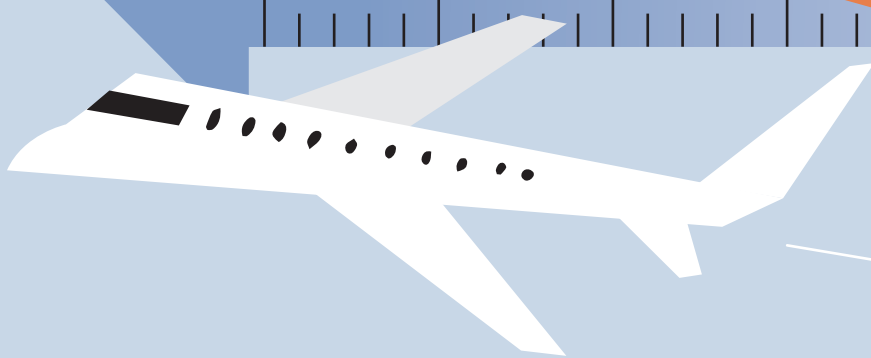
すること、

すぐにでも  
導入すべきだ

## 不安

なことは？

もう少し慎重に  
進めた方がよい



## Q2. 「健康証明パスポート」が社会で使われていくとき 何を大切にすればよいでしょうか？



- プライバシーの問題
- 世界各国とのコンセンサスの問題
- アプリの普及率の問題…etc.

### Q3. 移動しなくなる未来？ あえて移動する未来？



対話ツール

## 「ちょっと未来のヒトの移動 ～続・感染症対策に使われる情報技術～」

企画・制作: 工藤郁子、八木絵香、水町衣里

デザイン/イラスト: アトリエ・カプリス

公開: 2021年7月

©工藤郁子・八木絵香・水町衣里

本対話ツールは、厚生労働行政推進調査事業費補助金(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の倫理的法的社会的課題(ELSI)に関する研究」(研究分担者 藤田卓仙)、

公益財団法人倶進会 科学技術社会論・柿内賢信記念賞(実践賞)「新型コロナウイルス感染症対策アプリに関するリアルタイム・テクノロジーアセスメントの実践と応用(工藤郁子)」、

および、文部科学省「科学技術イノベーション政策における『政策のための科学』」推進事業の補助金等を受けて制作しました。